

令和8(2026)年度 学校推薦型選抜
芸術工学部 芸術工学科 未来構想デザインコース
小論文 問題

【注意事項】

1. 配付物は問題紙が7枚、解答紙が4枚、下書き用紙が4枚です。
2. 配付物は指示があるまで開かないでください。
3. 「始め」の合図があったら、配付物を確認し、過不足があれば挙手してください。
4. 解答紙4枚に、自分の受験番号を記入してください。
5. 解答紙と下書き用紙を取り間違えないように注意してください。
6. 問題紙、解答紙及び下書き用紙などの配付物は持ち帰らないでください。

小論文

(7枚のうち1枚目)

次頁以降の資料 A～E を読んで、以下の問いに答えなさい。

- 問1 資料 A は令和 5 年 (2023 年) に施行された「性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律 (通称: LGBT 理解増進法)」の一部である。資料 B は、日本在住の 18～69 歳から無作為に抽出した 18,000 人を対象にした、性の多様性に関する全国調査の結果の一部である。資料 A の法律が求められる理由について、資料 B の図表 1～5 を根拠として 200 字以内で論述しなさい。なお、資料 B の図表すべてを用いる必要はありません。(40 点)
- 問2 資料 C は「多様性」という考えの広がりについて論じた文章である。下線部「規範としての多様性には根本的な矛盾が孕まれている」とはどういうことか、200 字以内で論述しなさい。(40 点)
- 問3 資料 D はある当事者のエッセイである。下線部「実態はひとつのかたちには閉じているわけじゃない」とはどういうことか、250 字以内で論述しなさい。(60 点)
- 問4 資料 E は性的少数者にかかわる新聞記事である。記事の中で退職した元職員の I さんが述べる「職員たちは性的少数者のことを頭でも理解できていなかった」とはどういうことか、250 字以内で論述しなさい。(60 点)
- 問5 あなた自身を含めた社会全体が他人ごとではなく自分ごととして性の多様性に向き合うようになるために、あなたはどのような仕組みや方法、作品を提案しますか。資料 A～E を適宜参照しつつ、具体的なアイデアを 400 字以内で論述しなさい。(75 点)

小論文

(7枚のうち2枚目)

資料A

(目的)

第一条 この法律は、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解が必ずしも十分でない現状に鑑み、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する施策の推進に関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の役割等を明らかにするとともに、基本計画の策定その他の必要な事項を定めることにより、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性を受け入れる精神を涵養し、もって性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に寛容な社会の実現に資することを目的とする。

(定義)

第二条 この法律において「性的指向」とは、恋愛感情又は性的感情の対象となる性別についての指向をいう。

2 この法律において「ジェンダーアイデンティティ」とは、自己の属する性別についての認識に関するその同一性の有無又は程度に係る意識をいう。

(基本理念)

第三条 性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する施策は、全ての国民が、その性的指向又はジェンダーアイデンティティにかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重されるものであるとの理念にのっとり、性的指向及びジェンダーアイデンティティを理由とする不当な差別はあってはならないものであるとの認識の下に、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資することを旨として行われなければならない。

(措置の実施等に当たっての留意)

第十二条 この法律に定める措置の実施等に当たっては、性的指向又はジェンダーアイデンティティにかかわらず、全ての国民が安心して生活することができることとなるよう、留意するものとする。この場合において、政府は、その運用に必要な指針を策定するものとする。

出典：性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律（令和五年法律第六十八号）

小論文

(7枚のうち3枚目)

資料B

著作権上の理由により、非公開としています。

小論文

(7枚のうち4枚目)

資料B (続き)

著作権上の理由により、非公開としています。

出典：釜野さおり・岩本健良・小山泰代・申知燕・武内今日子・千年よしみ・平森大規・藤井ひろみ・布施香奈・山内昌和，
2025，『家族と性と多様性にかんする全国アンケート（全国 SOGI 調査）報告書』JSPS 科研費 JP21H04407「性的指向と性自認
の人口学の構築—全国無作為抽出調査の実施」研究チーム（代表 釜野さおり）、早稲田大学 SOGI 調査研究所。

<https://www.zenkoku-chosa.jp/documents/2023NationalSOGISurveyReport.pdf>

* 出題のために一部、元データに変更を行わない範囲でデザインや表記を改変している。

小論文

(7枚のうち5枚目)

資料C

著作権上の理由により、非公開としています。

小論文

(7枚のうち6枚目)

資料D

著作権上の理由により、非公開としています。

出典：鈴木みのり「(トランスジェンダー)女性が綴った葛藤

『男でも女でもなく、社会問題化した“LGBTQ”でもなく、“わたし”として生きる自由を』新潮社

<https://www.bookbang.jp/article/625992/4>

*出題のために一部、改変している。

小論文

(7枚のうち7枚目)

資料E

著作権上の理由により、非公開としています。

出典：「LGBTQの学童支援員に『自分をさらけ出すな』 不適切対応と認定」

(朝日新聞 2025年4月17日付)

<https://www.asahi.com/articles/AST4J3WDCT4JUO0B00NM.html>

*出題のために一部、改変している。

小論文

解答紙

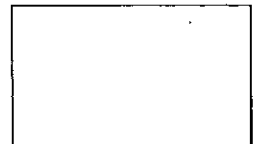
受験番号

(4枚のうち1枚目)

問1の解答(40点)

問2の解答(40点)

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。



小論文

解答紙

受験番号

(4枚のうち4枚目)

問5の解答(75点)

裏面には解答しないこと。裏面に解答しても採点しません。



